

科目	ゼミナールⅡ(Q)	担当	北野 達也	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

ゼミナールⅡ(後期)では、ゼミ生各々が、当該研究テーマについての調査、情報収集、分析などにより論文の妥当性など再評価し、各々が論文の意義、論文構成について学び、さらに対象研究を深めつつ、先行研究となるべくより優れた論文作成を目指し、4年次ゼミナールⅢ～Ⅳで仕上げるができるよう準備する。

※個別面談、病院実習等適宜行なう。

【履修注意】

携帯電話電源切又はマナーモード、飲食禁、講義中入退室禁

【評価方法】

①出席状況による評価:70%(毎回シリーズゆえ、出席が最低条件!)

②授業参加、討論、発言、毎回のレポート、グループワーク、研究発表など総合的な評価:30%

【試験について】

参加型授業であるので実施しない。※但し、出席日数の不足、総合による評価が40点未満の学生は不合格とする。

再試験対象者の条件:なし

【予習・復習】

各回授業内容に応じ、授業前予習(専門用語、関連文献等の検索)、授業後の復習として、学習内容についてまとめ、国内外関連文献検索等によりさらに知識を深めること。※1コマ当たり90分を目安に予習・復習を行うこと。

【教科書】

購入教科書なし

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	Introduction	ゼミの進め方について、ゼミ生自己紹介、進路・業界説明
2	研究・学位論文の意義	研究・学位論文について、研究目的、研究の意義
3	卒業論文要綱について	卒業論文について、卒業論文要綱、研究計画書について
4	最近の知見についてⅠ	Topic:最新医療情報、関連文献:課題レポート作成
5	最近の知見についてⅡ	Topic:最新医療情報、関連文献:課題レポート作成
6	最近の知見についてⅢ	Topic:最新医療情報、関連文献:課題レポート作成
7	シミュレーション・トレーニング	ビジネス・モデル立案、NPOモデル立案:企画レポート提出
8	まとめ	1～7まとめ(レポート):課題レポート作成
9	医療貢献活動:ロールプレイング	小学校、中学校等において地域健康増進活動、ロールプレイング
10	グループワーク:プレゼンテーション	社会保障制度、国民負担率について:グループワーク発表
11	研究計画書・実施計画作成	研究の意義、調査の方法、Time Schedule作成など計画立案
12	グループワーク:プレゼンテーション	診療報酬制度、医療制度改革について:グループワーク発表
13	論文発表の手順	研究テーマ、調査、情報収集、統計など:論文発表に向けて準備
14	論文構成、発表の実際	論文構成、分析、論文の妥当性、まとめ:論文発表に向けて準備
15	プレゼンテーション	発表:予行演習、再評価
16	総まとめ	全体のまとめ:総評